

彫刻を巡る

区内には、130点以上の彫刻作品等が設置されています。下記の地図では、作品を展示している施設・地域等を示しています。ぜひ、お気に入りの作品を探してみてください。
 ※施設・地域名に()がある場合は、展示作品数を示します
問合せ 文化交流推進課文化振興係 ☎内線2522
 あらかわ街なか美術館とは
 彫刻作品等を区内各所に展示することで、区内全域を美術館に見立てています。彫刻作品等にはQRコードをスマートフォン等で読み取ると、作品・制作者等の情報をすぐに見ることができます。



A 旅人 I live

作 平田昌輝氏 所 あらかわ遊園周辺

東京藝術大学卒業・修了制作作品で、第1回荒川区長賞を受賞しました。旅の途中、同じ宿で出会った人たちが、多くの出会いと別れを繰り返し、ひとり旅をしている様子を表現しています。



B 16:23

作 萩原陸氏 所 東尾久本町通りふれあい館

東京藝術大学卒業・修了制作作品で、第16回荒川区長賞を受賞しました。作者自身が大切にしたいと感じている「記憶」の中の「時間」を、「ガラス」・「写真」・「言葉」を用いて表現している作品です。荒川区ホームページで、授賞式の際のインタビュー映像を公開しています。ぜひ、ご覧ください。



C 山吹の花 一枝像

作 平野千里氏 所 日暮里駅前

日暮里の地ゆかりの武将・太田道灌の「山吹の里伝説」にちなんで、荒川区顧問の平野氏が制作しました。道灌がたか狩り中に急な雨に遭い、みのを借りるために立ち寄った農家の娘が「七重八重花は咲けども山吹のみ(実)の一つだになきぞ悲しき」という兼親親王の和歌に掛けて、みのがないことを「山吹の一枝」を渡して伝えたこととされています。東京荒川ライオンズクラブより寄贈された作品です。



D 一本松グリーンスポット

町屋ふれあい館
 ムーブ町屋(2)
 町屋文化センター(4)
 荒川山吹ふれあい館
 荒川七丁目

E 生涯学習センター(4)

西日暮里ふれあい館
 せせらぎの小径
 日暮里駅前(2)
 回天一枝(太田道灌騎馬像)
 日暮里図書館
 タヤけこやけふれあい館(3)
 日暮里公園(2)
 日暮里中央通り(5)
 日暮里サニーホール(2)
 日暮里南公園(3)

F 荒川公園(12)

飛翔
 西日暮里公園
 日暮里ふれあい館
 日暮里南公園(3)
 回天一枝
 松尾芭蕉像

D 愛

作 一色邦彦氏 所 一本松グリーンスポット

東京藝術大学彫刻科を卒業し、彫刻の森美術館大賞展優秀賞等を受賞した一色氏によるブロンズ像です。母子の触れ合いをテーマとした温かみの感じられる作品です。



E Pietà

作 平良光子氏 所 生涯学習センター

東京藝術大学卒業・修了制作作品で、第16回荒川区長賞を受賞しました。「Pietà」とは、イタリア語で哀しみや慈悲を意味します。たとえ、愛する存在を失った悲しみからすぐに立ち上がることができなくても、ただ悼み、ともに過ごした記憶を反すうする姿を表現したい、という思いから生まれた作品です。荒川区ホームページで、授賞式の際のインタビュー映像を公開しています。ぜひ、ご覧ください。



F 夢

作 北村西望氏 所 荒川公園

長崎県長崎市の「平和祈念像」を制作した北村氏による作品です。50年、100年と区の発展のシンボルとして愛されることを望んで、制作されました。区制施行50周年を記念して、東京荒川ライオンズクラブから寄贈されました。



G 春のうたが聞こえる

作 御正進氏 所 荒川総合スポーツセンター周辺

春の訪れとともにどこからともなく現れる妖精のようなブロンズ像です。今にも軽やかな笛の音が聞こえてきそうです。御正氏の作品は、南千住駅前ドナウ広場、ムーブ町屋等の計5か所で展示しています。



荒川区観光アプリ **あらかわさんぽ** を使って散策してみませんか

- 散策中に気軽に彫刻の紹介文を見たり、周遊ルートを作成したりすることができます。また、各スポットへの移動時間を計算することもできます。ダウンロードして、自分だけのお気に入りのルートを見つけてみてください。
- 右の二次元コードを読み込み、App Store・Google Playから「あらかわさんぽ」をダウンロード
- 「スポット検索」から見たい地域を選択し、右下の📍から彫刻を選択
- 見たい作品・施設等を選択

